

革新

～仲間とともに輝く未来を創出しよう！～

Report

2021年8月8日（日）和歌山県立相撲競技場

第27回わんぱく相撲 和歌山場所

会員開発委員会 委員 木下 耕平

8月8日（日）和歌山県立相撲競技場にて、第27回わんぱく相撲和歌山場所が開催されました。コロナ禍の中、感染症対策などを施し例年より参加人数も減少しましたが、100名を超えるわんぱく力士、おてんば力士にご参加いただきました。

どの取組も純粋に一生懸命で、勝負に勝つ喜びや負ける悔しさをわんぱく相撲を通じて学んでもらうことができたと思います。

本事業は和歌山青年会議所入会2年目のメンバーが中心となり、会員開発委員会が行う本年度最初の事業です。私たち2年目メンバーは、昨年からコロナウイルスの影響により1年目の事業もほぼ中止となり、活動の意義があまり分かっていないメンバーも多かったと思います。当初6月6日に開催する予定で、会員開発委員会は4月ごろから準備作業を行ってききましたが、コロナウイルス第4波の影響で延期となってしまいました。委員長をはじめ我々会員開発委員会メンバーも落胆しましたが、中止ではなく延期と言うことで、望みを捨てずに時を待ちました。そして、8月8日の開催が決まると、委員会メンバーで話し合い、この事業をより良いものにするために意見を出し合い準備を進めてきました。

大会当日は委員会メンバーが、それぞれの役割を決め、午前・午後で担当を変え、運営全体を見

渡し、現役の先輩方に助けをもらいながらではありましたが、互いに助け合って実施することができました。

わんぱく相撲を通して、我々2年目メンバーもそれぞれ主体的に考え行動して、子供たちを先導していくことでリーダーシップを養い、成長の一步となったと感じています。また、日本の国技である相撲を通じて礼節を学び、目の前の相手に果敢に立ち向かい、諦めない精神を培うことで和歌山市の次世代を担う人材を育成する機会になったと思います。委員会メンバーにおいても青年会議所の活動や、青少年育成事業の意図が分かる良いきっかけになったと考えています。

連日の事前準備や前日の設営、大会当日の運営等初めての経験で大変なこともたくさんありましたが、委員長をはじめ委員会メンバー自身が事業を楽しむことで、より良い事業の運営になりました。

最後に、至らない点多々ありましたが、多くのメンバーにご参加ご協力いただいたおかげで本事業を無事に終えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。また、前日の設営におきましても、差入れや激励にお越しいたご助力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

第27回わんぱく相撲 和歌山場所



女子1年生の入賞者



女子2年生の入賞者



女子3年生の入賞者



女子4年生の入賞者



女子5年生の入賞者



女子6年生の入賞者



男子1年生の入賞者



男子2年生の入賞者



男子3年生の入賞者



男子4年生の入賞者



男子5年生の入賞者



男子6年生の入賞者



当日参加した和歌山青年会議所メンバー



わんぱく相撲を担当した会員開発委員会メンバー



選手宣誓



取組の様子

8月定時総会

総務広報委員会 副委員長 寺浦 允登

8月26日(木)、ルミエール華月殿5階八州の間にて8月定時総会を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染者の増大により、不要不急の外出自粛要請が発令されたのを受け、万全の感染症対策を施しての開催となりました。

2021年度補正予算、2022年度役員等予定者の2つの議件が上程され、どちらも全会一致にて

可決され、辻川理事長予定者より意見書を表明し、2022年度にかけ熱い想いをメンバーに伝えられたことで、次年度へつながるようメンバー全員で意思を固めることができましたと思います。

まだ本年度に予定している事業も多数ありますので、最後まで皆さまとともに駆け抜けてまいりたいと思います。



川瀬理事長の挨拶



松下直前理事長へ感謝状の贈呈



議件中の様子



意見表明に臨む辻川理事長予定者



新入会員の山本晃生君



わとらんタイムトラベル

「めざせ！わかやマスター」
(2016年)

今回は2016年に行われた「めざせ！わかやマスター」を振り返らん



本年度は「わとらんタイムトラベル」と題し、和歌山青年会議所がこれまでに行ってきた様々な事業をわとらんが当時の担当者に話を伺って振り返ります。

今回は2016年に行われた「めざせ！わかやマスター」について当時の委員長だった井手 敏泰先輩にお話を伺います。

この事業を行うことになった経緯について教えてほしいらん♪

「同室のまちづくり委員会さんと合同で、私たちはひとつの事業を開催することになったのですが、計画当初は子供たちに職業体験をしてもらうようなイメージで話しましたが、それだけだと青年会議所が主催する事業としてあまり特色がないのではないかと思います。消防署・和歌山の特産である紀州材・徳川吉宗について学んでいただくという要素を組み合わせると本事業を開催しました。」

事業を行うにあたって楽しかったことや苦労したことを教えてほしいらん♪

「重要なファクションの1つを消防に担当していただきましたが、事業当日に台風が和歌山を通過し、万一災害が起こったらそちらの救助を優先しないといけないため、土壇場での参加中止の可能性もあり、気を揉んでいました。また、学生ボランティアに子供たちの引率を担当していただきました。和歌山について学ぶ子供たち、引率するボランティアの皆さん、そして、事業を運営した青年会議所メンバーそれぞれが違ったベクトルで色々なことを学ぶ機会になったと思います。」

現役会員にメッセージをお願いするらん♪

「この事業を開催したことで新たな出会いや、発見をさせていただきました。卒業した現在でも当時、多くの時間をメンバーと共有した経験はかけがえのないもので、青年会議所の日ごろの活動は今でも気になっています。これからも素晴らしい事業を行い、多くの出会いや気づきの機会にさせていただきたいと思います。」



井手敏泰先輩



紀州材ブース



消防ブース



徳川吉宗ブース

9月度告知

『9月度例会』

2021年9月18日(土)
和歌山市立河北コミュニティセンター2F多目的ホール 19:30～(19:00～受付開始)

9月度例会では講師に公益社団法人日本青年会議所近畿地区京都ブロック協議会2019年度会長の木戸庸介氏をお招きし、メンバーが現状よりも生産性を意識し、物事を円滑に進めることのできる能力を身に付けていただき、新たなことにチャレンジするという意識を持っていただけるよう講演いただきます。

メンバーの皆さまにおかれましてはご参加いただきますようお願いいたします。

地域社会創出委員会 委員長 石井 勇気

『親子で収穫未来農園 収穫祭』

2021年9月25日(土)
和歌山市紀三井寺411-1 8:45～

7月24(土)に植付けを行った未来農園にてとうもろこしの収穫を行います。入会2年目のメンバーが主体となって、ご参加いただいた一般の方とともに収穫したとうもろこしを皆さまと味わいたいと存じます。ご参加のほどよろしくお願いたします。

会員開発委員会 委員長 池下 雄基

事務局だより

会社名変更

OB 中 勇人 先輩 株式会社アセット関西

9月 スケジュール

4	土	第17回財政規則審査会議
8	水	第17回三役会
13	月	理事会
18	土	9月度例会
21	火	第18回財政規則審査会議
24	金	第18回三役会
25	土	開発研修事業(収穫祭)
28	火	委員長会議



編集・発行

一般社団法人 和歌山青年会議所

和歌山市西丁丁36番地(和歌山商工会議所5F)
TEL.073-428-3334(代) FAX.073-431-1693
URL: <https://www.wakayama-jc.net>
mail: office@wakayama-jc.net



Junior Chamber International Wakayama